

文芸

俳句

倒れ臥す稲より湧きて群雀

伊藤 敬子

無花果を挽ぐ手に伝ふ白き汁

今関満喜子

砂遊びのトンネル抜けて秋の海

魚地 照子

長き夜の話し上手と聞き上手

宇野とし子

星月夜波音静か九十九里

加瀬 俊昭

目覚めればまだ今日であり爺夜長

川島 通則

新蕎麦に清酒一杯酔夜かな

向後 寛

益蝨草のステーションコンサート

小松 藤男

台風爪痕痛し今日も雨

土屋美枝子

停電の庭にちちろの声美しき

土屋 義昭

ふり返り踏後見えぬ落葉道

内藤 くに

容赦なし台風列島潰しけり

西崎さち子

灯らざる災禍の町に月滲む

藤田 雅夫

……

短歌

畑作を台風一過見に行けば

言葉にならず我呆然と

越川 義則

ぼそぼそとブルーシートに降る雨の

音を聴きある無事なりし身は

西山満里子

非常食の五目ごはんは湯を注ぎ

出来上がる時間待てずに子等は

押尾 輝子

……

停電が四日も続き思ひ知る

電気に頼りすぎたるわれは

田崎 尚美

薄明かりのランプ囲みて夕食の

彩り失せしが舌で味わう

加瀬 弘子

大型の台風千葉に上陸し

ライフライン断つ日日の続けり

水須 俊

ご無沙汰をつづけをりしも中学の

師はスーパーに声かけくれぬ

芹川 初子

台風瓦飛ばされし屋根の上

あかく大きな満月昇る

椎名美枝子

エコバッグ使うことから始めおり

グレタ少女の願う声聞き

斉藤 博

今年また敬老会を開きくれ

栗の赤飯楽しみに待つ

斉藤つね子

作品展

◎町民会館ミニギャラリー

11月 展示なし
12月 カトレア会

◎文化会館ロビー展

11月 展示なし
12月 パンの花クラブ

◎銚子商工信用組合展

11月 展示なし
12月 アート押し花クラブ

◎カスミ展示コーナー

11月 展示なし
12月 横芝写真クラブ

原稿募集

随想誌「地下水」

随想誌「地下水」は、横芝光町の文化創造と発展を願い発刊されています。

みなさんの想いをお寄せください。

内 容 日常生活での体験や感想・随想・論説・解説等で題材は自由

規 定 (文章) 原則として口語体とし、常用漢字・現代仮名遣い

(字数) 1行24字×23行

(用紙) 所定の原稿用紙またはパソコン印刷

(用筆) 黒または青のボールペンまたは万年筆

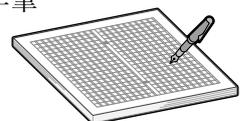
応募期限 12月13日(金)

そ の 他 ・匿名はお断りします。

・寄稿いただいた原稿は、原則返却しません。

・すでに発表したものはお断りします。

・著作権等の侵害にならないよう、ご注意ください。



応問 社会文化課生涯学習班 ☎84-1358